

わたしの 妊娠報告書

記載日 2017 年 1 月 31 日

おめでた宣言日	2016 年 6 月
年齢 (37) 歳	平成 (20) 年 (7) 月 結婚 (27 歳時)
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(6) 年位 () ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (タイミング、人工授精)
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法 () 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法 () 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	() 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精	(6) 回 (採卵 4 回)

妊娠の秘訣・心がけていた事

諦めないこと。うまくいかなくて、落ち込んだり、治療をやめたいことがあると思うけど、諦めたらそれで参っちゃうと思うと、頑張っていました。
あと妊娠出来た時に移植した胚盤胞を採卵した周期にはウォーキングをしました。これがよかったのかもしれません。

あとこれは合う、合わないがあるかと思うのですが、DHEAのサプリメントを飲み始めた時でもありました。病院でも処方してもらえると思うので先生にご相談されてみるのもいいかもしれません。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

私の場合、他院(2院)でタイミング・人工授精と試しましたが、1度も妊娠することがなかったためASKAではすぐに顕微授精をスタートさせました。4回採卵し、(1回目で1つ、2回目で3つ、3回目で0、4回目で8つの胚盤胞が出来き)6回目の移植で妊娠できました。

その他(通院・治療費・家族など)

車の運転が出来ない私はバスで通ってました。バスの本数が少なかったのでちょっと不便でしたが、許容範囲内でした。夫が休みの時や母に連れてきてもらうこともありました。病院通いは家族の協力がなくては余計しんどくなると思います。その点、私は家族の協力があつたので乗り越えられたと思います。

治療中の方へのアドバイス

不妊治療はどうしても女性側に負担がかかりがちに思います。でも乗り越えるには夫婦が力を合わせなければと思います。これを言われた旦那様、しっかり支えてあげてください。たまには気分転換に旅行に行くのもいいと思いますよ。私は旅行に行った回数で妊娠できましたよ。

スタッフへのご意見など

中山先生には本当に感謝しております。うまく行かなくてくじけそうになつて、「このまま続けてうまく行きますか?」とマイナスな事を言った時にも「続ける価値はあると思います」と言ってくれたおかげでまた頑張ろうという気持ちになれました。看護士さんにも優しく接して下さい。時には毎日という病院通いも頑張りました。ありがとうございました。

書くのが遅くなってしまい、すみません。妊娠してから産まれるまでは不安に思い、なかなか書くことができません。こんな私ももうすぐ正産期に入ります。ここまでわたしのASKAの中山先生、スタッフのみなさまのおかげです。